

Head-Light Cleaner

ヘッドライトクリーナーセット

薬剤使用によるライトクリーニング

スピード液

クリーナー

ガラス
コート剤

コンパウンド・
ポリッシャー等を
使わず施工

レンズ表面を
削らない
キズつけない

焼き付き
汚れも
しっかり除去



ライトに焼き付いた汚れを除去し、さらにコーティングで表面を守ります。

〈ご使用方法〉

1. スピード液をスポンジの硬い側に少量取り出します。
2. ヘッドライトに、軽く撫でるように塗り込んでください。
3. 塗り込み後3~5秒程で黄色いアメ色に溶け出しますのでウエスで拭き取ります。
4. 黄色い黄ばみが取れると、ヘッドライトの表面は白いカサカサした状態になりますので、クリーナーを少量ウエスに取り出して円を描くようにこすると、残っていた黄ばみも取れます。
5. ヘッドライトの表面に水分が付いていないかを確認して、ティッシュペーパーを細かく折りたたんでガラスコート剤のフタを取り、ピンの口をティッシュで押えてピンを1~2秒間逆さまにして戻し、そのティッシュでヘッドライトに塗り込んでください。塗り込みは1回塗りでもOK。何回も塗らない方がキレイに仕上がります。
6. ガラスコートの塗り込み後は、30~40分間水がかからないようにしてください。

注意ポイント！

湿気が残っている場合、ガラスコート剤が白く粉を吹いた状態になってしまいますのでご注意ください。

- ※ 冬季や湿度が高い日のガラスコート塗り込みの際、まずドライヤーで1~2分表面を乾燥させてください。
- ※ その後、ガラスコートを塗り込み、再度2~3分熱を加えて強制乾燥させてください。
- ※ 雨の日や湿気が多い日、冬季の夕方以降の施工は避けてください。
- ※ 仕上がりがうまくいかなかった場合は、クリーナー（キズ埋め剤）でこすると元に戻りますので、塗り直してください。

※裏面の注意事項もお読みください。



スピード液を少量取り出します。



スピード液を塗り込み、その後拭き取ります。



クリーナー液を少量取り出します。



クリーナーでこすります。



布で拭き取ります。



ドライヤーで乾かします。



ガラスコート液を少量取り出します。



ガラスコート液を塗り込みます。

薬剤使用によるライトクリーニング